

# 公安委員会定例会議の開催概要

開催日時 令和元年7月5日（金） 10時00分～12時40分

## 1 議題事項

### (1) 犯罪被害者等給付金支給裁定（案）について

県警察から、「犯罪被害者等給付金の支給裁定（案）について審議願いたい」旨の説明を受け、審議の結果、了承した。

## 2 報告事項

### (1) 公安委員会に対する苦情申出書の受理について

県警察から、「6月12日及び6月25日に公安委員会宛ての苦情申出書を受理した。今後、関係課で所要の調査を行い、公安委員会から文書で回答する」旨の報告があった。

### (2) 情報モラルフォーラムの開催について

県警察から、「ネット利用のモラル向上を目的に、7月下旬に県内3か所において、「育てよう！情報モラル～インターネットで、キズつけない！キズつかない！～」をテーマに情報モラルフォーラムを開催する。フォーラムでは、中・高校生、少年警察ボランティア、大学生ボランティア、教職員等の参加者により、少年非行概況のミニ講話、SNSにおける事例検討及び事例検討の結果を基に生徒らが考えるスマートフォン利用のルールを発表してもらうなどの取組を実施する予定である」旨の報告があった。

委員から、「ネットでの安易な行為が刑事事件に発展しているという実情を発信していくことが大切と感じている。こうした活動が活発になって情報モラルが向上していくことを期待している」旨の発言があった。

### (3) 「歩行者保護実践モデル事業所」の実施について

県警察から、「県内全てのドライバーの見本となるよう県内事業所に対し「歩行者保護実践モデル事業所」として令和元年8月1日から1年間委嘱をする。7月22日に警察本部、7月26日に八戸警察署にて委嘱状交付式を行う。委嘱事業所には社用車や自家用車を運転する際、横断歩道前での減速、一時停止の徹底等による歩行者保護を実践してもらい、県内における歩行者保護意識の徹底を図る」旨の報告があった。

委員から、「歩行者保護を実践する車両が一台でも増えるよう取組をお願いする」旨の発言があった。

### (4) 「未就学児の集団移動経路における緊急安全点検」の実施について

県警察から、「全国で幼児等が犠牲となる交通死亡事故が続発している昨今の事故情勢を踏まえ国レベルで対策を検討している。本県では幼稚園等の対象施設と教育委員会等が主体となり、警察や道路管理者が連携して、未就学児が日常的に集団で移動する経路の緊急安全点検を実施することとした。令和元年9月30日までの間に幼稚園等が集団移動経路について自主点検を実施して、危険箇所がある場合は幼稚園、教育委員会、道路管理者、警察が合同で緊急安全点検を実施する。合同での点検結果を踏まえ、必要な対策等を関係機関と検討・調整した上で速やかに所要の措置を講ずる」旨の報告があった。

委員から、「子供達が安心して通行できる道路環境になるよう速やかな点検及び実態把握をお願いする」旨の発言があった。